平成25年12月1日発行

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2013 月刊　12月号　第276号

社会福祉法人 滴翠会

滴翠苑文化祭　根本生活相談員の和紙人形作品

今年を振り返って

滴翠会会報は無事年末号を発行することができました。

毎年それぞれに苦心があり思い出もあります。五月号の創立記念式典・ぼたんまつり号は華やかに紙面を彩りました。六月号の年度決算の概要は滴翠会の現状を数字のうえで皆さんに理解していただく好編集でした。七月号ではホームページ開設のお知らせをし、十一月号の秋の表彰は滴翠会の年輪を表現する等、一年を通して安定した編集でした。

各施設とも利用者の高齢化が進み、生活に変化を来しています。その変化を具体的にとらえた記事もふやしていきたいと思います。

この一年ご愛読いただき感謝申し上げます。滴翠会会報をご支援いただきますようお願い申し上げます。皆様よいお年をお迎え下さい。

●養護老人ホーム

滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五一―五
TEL〇二九九―五九―三六三一

家族と祝宴

文化祭

十月十四日、第三十八回文化祭が執り行われました。

出品される作品の多くは、苑で生活されている利用者の方が、この一年間で作られたものです。一点ずつ心を込めて作られたものは、どれもその方の趣味や嗜好の見られるものです。作品をご覧になられた一人でも多くの方にその想いが伝わることを願ってやみません。

例年、各大皿より好きな食べ物を小皿に取り分けていた祝宴の食事形態は、一人一人きれいなお弁当箱に十二品を盛りつけて提供されました。毎年来苑されているご家族の方からは『落ちついて食事が摂れたので、とてもよかった。』との声も聞かれ、ゆっくりと利用者の方と話をしながら食事ができた様子でした。

苑の皆様の生活がよく分かるような文化祭になるように、今後も創意工夫を怠ることなく取り組んで参ります。

インフルエンザ対策

予防のポイント

①流行前のワクチン接種
②飛沫（咳やくしゃみをした時に口から出る小さな水滴）感染対策
③手洗いの徹底
④室内の湿度を50～60％に
⑤休養と栄養をとる
⑥人混みを避ける

―新聞より抜粋―

これらの予防ポイントを基に苑では、

①は、十月に実施しました。

②は、利用者・職員全員が十一月より使いすてマスクの着用を義務づけ、毎日交換しています。又、毎朝うがい薬でのうがいを行っています。

③は、食事前・おやつ前に流水・せっけんで手洗いし、ペーパータオルで拭きとり、消毒液をスプレーしています。

出張ショッピング

石岡市にある衣類店が来苑されたのは十一月九日でした。普段なかなか外出できない利用者の方も、年に二回行われる出張ショッピングを心待ちにされています。

好きな物を買えるので、持ってきていただいた衣類はほとんど売れてしまいました。今回は特に、ハンカチ・下着・パジャマといった日常的に使用されている衣類から売り切れの出る物があり、追加でお店から持ってきてもらうほどでした。もちろんカジュアルな洋服も人気があり、支援員と相談し合いながら熱心に試着をくり返す方もいらっしゃいました。

これから冬にかけての間、感染症対策のために外出できない場合が多々あり、皆さんにとってもよい機会となりました。

総合防災訓練　平成25年12月3日

④は、一階・二階の廊下に各二台加湿器を設置しています。

⑤は、食事後の残量を一人一人チェックし、特に、魚・肉・野菜の大切さを話し、食べてもらえる様、声かけしています。

⑥は、十二月より二月まで外出を中止とし、ご家族様との面会も控えていただいています。

高齢者は基礎疾患（心臓・腎臓・呼吸器の慢性的な病気や糖尿病）の悪化を招くので、インフルエンザ対策は重要です。職員一同、心を引き締めて対応していきたいと思います。

✤十二月の行事

総合防災訓練　十二月　三日
クリスマス・忘年会　十二月二十四日
年末の辞　十二月三十一日

●救護施設
慈翠舘だより

石岡市半の木一一一四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

慈翠舘文化祭の模様

文化祭

十一月三日、第三十四回慈翠舘文化祭が開催されました。今年は慈翠舘が創立三十五周年を迎えましたので、「三十五周年を迎えて」というテーマで行われました。

今年も数多くの作品が出展されました。利用者の中には、半年以上かけて作品を作った方もいます。また、同法人の滴翠苑、明翠苑、華翠会舘の利用者の皆さんからも素晴らしい作品を出展して頂き、今年は例年以上に素晴らしい作品展となりました。

文化祭当日は作品賞受賞者の表彰の後、アトラクションとして、「三羽課トリオ」をお招きし、アコーディオンで昔懐かしい歌謡曲の演奏や日舞が披露されました。また、慈翠舘合奏クラブによる演奏も披露され、大きな拍手が沸き起こりました。

文化祭で作品賞を受賞された方は、レストランでの食事会にご招待しました。刺身御膳やハンバーグなどを召し上がり、大変おいしかったと皆さん満足されたご様子でした。

介護体験を通して

茨城キリスト教大学　久保田　友里

十月二十八日から五日間、実習生としてお世話になりました久保田です。右も左も上も下も何もかも全く分からず、できる事を精一杯にと走り回った五日間でした。

ただ立っているだけの私に話しかけて下さった方、冗談を飛ばして下さった方、にこにこと笑って下さった方、頑張れと厳しくも温かいご鞭撻を下さった方、皆さんと話した事が昨日の事の様に思い出されます。皆さんのおかげで、戸惑うだけの日々がとてもステキな物となりました。楽しんではいけないであろう実習も、とても楽しく過ごせました。感謝しています。本当にありがとうございました。

皆様のご多幸とご健勝を心より願ってます。

乗合いタクシーで買い物

買い物外出

十一月に、五回に分けて、市内にあるショッピングセンターへ買い物に出かけました。

今回の買い物は、衣類・日用雑貨・おやつの購入等でしたが、皆さんの楽しみは、やはり衣類のようでした。これから迎える冬に備えようと、暖かそうな衣類や落ち着いた色の衣類を選んで購入されているように見えました。中には、ガラッとイメージチェンジをされた方もいました。

また今回は、石岡市乗合いタクシーを利用して、利用者の方々だけで行って頂いた組もありました。利用者の方々も、自分達だけで行くのが不安だった様でしたが、実際に行ってみたら、自信がついたと皆さん口々に話していました。

今回の買い物は、利用者の方々の自立、自信につながる意義のあるものだと感じました。

新任職員紹介

看護師　瀧田　恵子
（平成二十五年七月採用）

私は、沖縄県出身で、のんびりとした性格なので、『天然だね』と言われます。家族構成は、夫と高校一年生と小学二年生の娘に、二匹のオス猫がいます。いつも猫と遊ぶ事でとても癒されています。

利用者の皆さんが元気に生活が送れる様に手助け出来たらと思っています。

✤職員研修・会議

相談援助業務担当者研修　十一月八日・十一日
救護施設福祉サービス研修　十一月十四日～十五日
関東地区救護施設協議会　十一月二十七日～二十九日

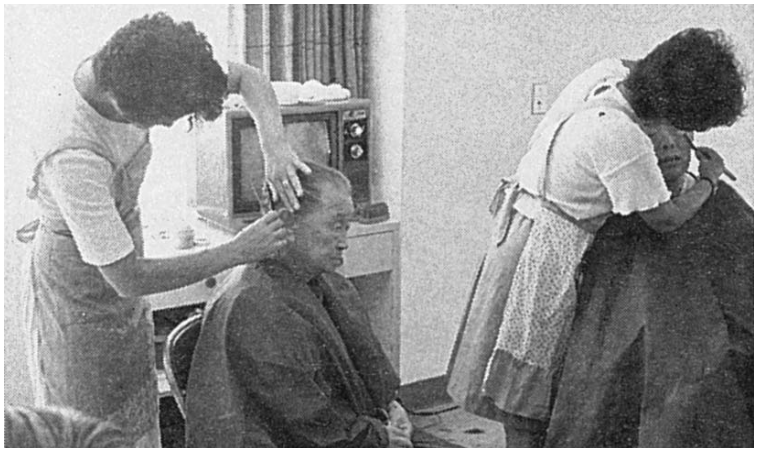
✤十二月の行事

クリスマス・忘年会　十二月　十八日
年末式　十二月二十八日

●特別養護老人ホーム

明翠苑だより

石岡市半の木一一四八一一一
TEL〇二九九―二三―九六二〇



昭和58年　夏

理美容ひまわりボランティア

明翠苑では開設当初から三十二年間、理美容ひまわりボランティアさんに利用者の整髪をしていただいてきました。しかし、残念ながら十月二十九日を最後に終了となりました。最終日は、五名のボランティアさんに三十七名の利用者を散髪していただきました。いつも切っていただいている方なので、利用者との会話もはずんでいました。

開設当初の頃は、パーマや毛染めもしていました。近年では、希望者の減少や利用者の重度化もあり行なっていませんが、大変喜ばれていました。

明翠苑もニーズや環境に伴い、様々なものが変わってきましたが、理美容ひまわりボランティアの方々には、いつも変わらない笑顔でカットして頂き、気分転換も出来、喜んでいました。ずっと整髪していただいていた利用者の中からも、惜しむ声が聞かれ、寂しく思っています。

長い間貢献して頂きまして心から感謝しております。本当にありがとうございました。

いも煮会

十月七日、当初は先月に予定されていましたが台風のため延期、待ちに待った「いも煮会」が行われました。七日の当日も小雨が降り、室内での会になってしまいました。

今回、サンマを召し上がっていただくためその場で焼きましたが、利用者は室内、サンマはガラス一枚向こう側の軒下、と匂いを味わっていただけず、とても残念でした。しかし、サンマを美味しそうに召し上がる姿は、調理した職員たちを喜ばせるものでした。

また昨年と同様、施設長・職員の息子さんによる「お囃子」で〝ひょっとこ〟が披露されました。昨年が好評だったこともあり「今年もあの子は来る？俺も体が動けば一緒に踊るのにな」など前評判が良く、楽しみにしている利用者がいました。お囃子の最中も、手を叩いたり、音楽のリズムに乗る利用者の顔は皆さん笑顔でした。前評判を裏切らなかったのではないでしょうか？

ふぁみりー通信

11月の出来事

11月１日　座談会・誕生会が行われました。座談会では利用者の歌の披露、誕生会では13名の利用者がプレゼントとお祝いを受けました。

11月7日　いも煮会が行われました。その場で焼いたサンマもいただき、施設長と職員の息子さんによる「お囃子」を観覧しました。

11月19日　防災訓練を行いました。土嚢積み、汚水用水中ポンプと自家発電機の試運転・非常ベルや火災感知機の仕組みなど、職員に再認識させる訓練でした。

11月27日　昼食にお鍋をお出ししました。雰囲気を感じていただくため、コンロを使い利用者の前でお分けしました。

明翠苑ニュース

（11月分）

面　会　67件　延98名来苑
ショートステイ　8名　延25日利用
ボランティア
　売　店　１名　２日来苑
　アトラクションボランティア（いも煮）
　　１名　１日来苑
　北浦団地シーツ交換ボランティア
　　３名　１日来苑
研　修
高齢者権利擁護推進員養成研修
　11月22・26日

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

２年分の大掃除

最近は寒さも厳しくなり、今年も残すところあと１ヶ月を切りました。年末を迎えるにあたり、明翠苑でも大掃除となり、今年はいつにも増して気合の入る大掃除になっています。昨年のこの時期、利用者にノロウィルスの感染が確認されてしまいました。その為、感染の拡大予防を行い、床のワックス掛け程度しか行えませんでした。故に、２年分の大掃除となっています。

11月13日、各居室の窓から大掃除は始まりました。窓拭きはもちろんのこと、カーテンの洗濯やほつれの補修・カーテンレールの掃除を行いました。居室の数が多く、１日で全室分は終わりません。今後も日々の業務の合間をみて、少しずつ行っていきます。また、今年の床の大掃除は専門の業者に依頼を予定しています。専門の業者に依頼することで、床をよりキレイに。そして、床に費やしていた時間と労力を違う箇所の掃除に回したいと考えています。

明翠苑は32年の歴史があります。それと共に汚れている箇所も少なくありません。この大掃除を期に隅々まで掃除を行い、明翠苑というこの建物に日頃の感謝をしたいと思っています。

●デイサービスセンター

華翠会舘だより

石岡市半の木一一四八〇
TEL〇二九九―二三―八二〇〇

いも煮会のアトラクション

デイサービス日誌　十一月四日（月）

参加人数　13名（男１名　女12名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　御飯、鯖のトマトソース煮、五目煮、キャベツの辛子和え、フルーツ（みかん缶）
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操
レクリェーション　ミニ運動会

慈翠舘の文化祭を見学して来ました。自分たちも作品を出品しています。この文化祭に向けて、お風呂の後やレクリェーションでちぎり絵・紙まるめをして大作「お月見」を仕上げました。利用者のアイデアでススキを毛糸で作ると出来上がりは本物のようでした。今は12月の壁面としてクリスマス作品を作っています。

デイサービス日誌　十一月七日（木）

参加人数　10名（男０名　女10名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　三色むすび、いも煮、魚の塩焼き（サンマ）、菊花の酢の物、ミルクゼリー
機能訓練　リハビリ体操
レクリェーション　いも煮会

今日のいも煮会は、天気が悪く室内で行なわれました。施設長と職員の息子さんとでお囃子をしてくれ、ひょっとこやおかめ、きつね等々楽しかったです。ある利用者はひょっとこが来ると顔をおしぼりでかくして「ヤ～」と言っていました。またこれも笑いをさそっていました。昼食の炭火で焼いたさんま、皆さん「一味違う」と食べられていました。

デイサービス日誌　十一月十六日（土）

参加人数　10名（男１名　女９名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　御飯、カニクリームコロッケ、ひじき煮、アーモンド和え
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操
レクリェーション　運動

秋も深まって来ました。利用者の１人が「今頃の筑波山はきれいだろうな」と言われました。また他の利用者も「皆んなでどこかに行けたらいいのに」と言います。そうするとうなずく人、遠くを見る人、「ウンウン」と言う人等々、皆さん昔の事などを思い出されたのでしょうか？先月のドライブ、早い時期でしたが「良かった」と言ってくれました。また暖かくなったら行きましょう。

デイサービス日誌　十一月二十二日（金）

参加人数　７名（男１名　女６名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　御飯、タラチリソース煮、五目煮、ほうれんそうのピーナッツ和え
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操
レクリェーション　学習、クッキング

クッキングでおやきを作りました。シンプルで昔懐かしい味でした。「これにあんこがあったら、もっとおいしいかな？」と、ある利用者が言うと「いや、これはこれでおいしいよ」「皆で食べるからおいしいんだね」との声。作ってくれた利用者２人は、笑顔で答えていました。来月も手作りおやつが楽しみです。

明翠苑居宅介護支援センターだより

石岡市半の木一一四八一一一
TEL〇二九九―二三―九六三四

施設のちがい

入所を考え施設を捜してみると、たくさんあるうえに違いが分からなくて混乱してしまうのではないでしょうか。

まず一般に「老人ホーム」という名前で呼ばれるのが特別養護老人ホームです。常に介護が必要で、自宅での介護ができない方のための施設で、食事や介護などの日常生活の介護や健康管理を受けられ、比較的料金が安いので入所を待つ希望者が多いです。

「老人保健施設」は医学的な管理のもとで介護や看護・リハビリを受けられますが入所期間が3か月となっている所が多く、リハビリを目的としているため自宅に戻るための準備や他の施設へ移るための準備などのために利用することもあります。前記の二施設は要介護者のみが入所の対象になります。ただし通いや短期の泊りなら要支援者でも利用できます。

「軽費老人ホーム」は六十歳以上の人が入所できます。給食サービスのあるA型、自炊を原則とするB型、居宅として全個室で住む「ケアハウス」の3種類があります。所得に応じた低額負担ですが、比較的健康な人の日常生活を支援する施設なので、介護が必要になった場合退所しなければならないこともあります。

「養護老人ホーム」は六十五歳以上で身の回りのことは自分でできること、在宅での生活が困難であることが入所の基準となります。経済的、環境的な理由で自宅で生活できない高齢者の為の施設で、介護保険施設ではなく市町村の措置で行なわれます。

「グループホーム」は認知症の方が共同で生活する施設です。

テレビのコマーシャルでよく見かける「有料老人ホーム」は入所時に一時金がかかり、入所費用も多くかかります。

最近ぞくぞくと建設されているのが「サービス付き高齢者向け住宅」です。アパートに住みながら介護保険サービスを利用するイメージでしょうか。これに関しては後ほど詳しくお伝えします。

ケアマネジャー　井川　由美子

私のMENU（メニュー）

《れんこんのすり流し汁》

レンコンはビタミンCや食物繊維、荒れた胃を整えるムチンも多く含まれています。温まる汁物で冬を健康に過ごしましょう。

●材　料（4杯分）

レンコン …… 中1節（150g位）
だし汁 …… 3～4カップ
味　噌 …… 40g
（味噌により調整して下さい）
あさつきや長葱の小口切り …… 少々

一人前：エネルギー 60kcal
塩分 1.5g

●作り方

① レンコンは皮をむき、うすい酢水につけておく。
② だし汁を沸かし味噌を入れ火を止めておく。
③ ②に①をおろし金ですりながら入れていく。
④ 火をつけとろみがでたら、火を止める。
⑤器に盛り、あさつきをのせたら出来上がり。

明翠苑 管理栄養士　飯田　仁美

ご利用をお待ちしています

養護老人ホーム　滴翠苑
救護施設　慈翠舘
特別養護老人ホーム　明翠苑
特別養護老人ホームユニット型　明翠苑
デイサービスセンター　華翠会舘
明翠苑居宅介護支援センター

職員募集中　詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医療法人高木医院

TEKISUIKAI

社会福祉法人　滴翠会　http://tekisuikai.or.jp/